

○令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 活用事業 実施状況及び事業の効果

(令和3年度で事業が完結しているものののみ記載) (単位 千円)

N.º	交付対象事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費	交付金 充当額	事業の効果
1	庁舎維持管理業務	庁舎の保全と公務の円滑・適正な執行の確保を図るため、新型コロナウイルス感染予防用品を購入する。	R3.5	R4.3	5,586	5,586	新型コロナウイルス感染対策を講じながら、庁舎の保全と公務の円滑・適正な執行の確保を図ることができた。
2	行政情報化運用事業	新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、WEB会議用備品を購入する。	R3.5	R4.3	17,276	17,276	会議をWEB会議に移行することで、新型コロナウイルス感染拡大を防止することができた。
3	病院会計支出金	市立美唄病院に繰り出すもので、新型コロナウイルスの院内感染防止のため、タブレット問診システム及びつり銭機を導入する。	R3.4	R4.3	10,944	10,944	タブレット問診システム及びつり銭機を導入したことにより、新型コロナウイルスの院内感染対策を講じながら従前の通り診察を行うことができた。
4	保健センター整備事業	新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、保健センターの空調設備等の更新を行う。	R3.6	R3.9	6,710	6,710	新型コロナウイルス感染拡大を防止しながら、保健センターの運営を継続することができた。
5	感染症予防対策事業	自主隔離施設における新型コロナウイルス感染症発生の緊急性に応じた対策を行うほか、感染拡大防止のための消耗品を整備する。	R3.4	R4.3	216	216	自主隔離施設における新型コロナウイルス感染症発生の緊急性に応じた対策を行うことができた。
6	美唄市子育て支援給付金事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援する取組として、新たに令和3年4月分の児童手当、児童扶養手当の支給対象となった世帯に対し、各手当毎に対象児童一人につき1万円の給付金を支給する。	R3.4	R4.3	1,171	1,171	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援する取組として、対象の児童一人につき1万円の給付金を支給することができた。
7	恵風園管理事務	新型コロナウイルスの施設内感染を防ぐため、日常感染対策用品の購入と、感染者発生時の防護具を購入する。	R3.6	R3.7	13,292	13,292	新型コロナウイルスの施設内感染を防ぎながら、従前のとおり運営をすることができた。
8	恵風園整備事務	新型コロナウイルス感染対策のため、通院先へ安全に移動でき、安心して快適に暮らす手助けのため、マイクロバス購入する。	R3.7	R4.3	1,404	1,404	新型コロナウイルス感染対策を講じながら、職員・入所者共に通院先へ安全に移動することができた。
9	恵祥園一般管理事務	新型コロナウイルスの施設内感染を防ぐため、感染者発生時の防護具を購入する。	R3.6	R3.7	344	344	新型コロナウイルスの施設内感染を防ぎながら、従前のとおり運営をすることができた。
10	「がんばろう！学生」美唄産お米応援プロジェクト	新型コロナウイルス感染症の影響により、生活費の確保が困難となっている市外在住の学生を応援するため、美唄産米を贈るとともに美唄産米のPRを図る。	R3.5	R3.12	7,609	7,410	新型コロナウイルス感染症の影響により、生活費の確保が困難となっている市外在住の学生を応援することができた。
11	びばい新事業チャレンジ支援金	新型コロナウイルス感染症の影響により、需要がなかなか戻らず売上が回復しない事業者に対して、新規事業、新分野への展開などに対して支援し、市内事業者の事業継続力の強化と雇用の場の創出を一体的に図る。	R3.7	R4.3	68,417	48,476	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が回復しない事業者に対して、新規事業、新分野への展開などに対して支援することができた。
12	がんばろうびばい応援券事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、業況が悪化している事業者を支援するため、地域消費の喚起を促し、市民一体となり地域内循環による経済活性化を図る。	R3.6	R4.2	8,990	8,990	新型コロナウイルス感染症の影響により、業況が悪化している事業者を支援することができ、地域消費の喚起、地域内循環による経済活性化を図ることができた。
13	学生応援支援金給付事業	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、学生を持つ保護者等に対し、学生の就学継続とその世帯の経済的支援を行う。	R3.5	R3.10	1,210	1,210	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、経済的に影響を受けている学生を持つ保護者等に対し、学生の就学継続とその世帯の経済的支援を行うことができた。
14	南美唄コミュニティーセンター管理運営事業	新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、南美唄コミュニティーセンターの簡易水洗便器の改修を行う。	R3.5	R3.6	1,126	1,126	新型コロナウイルス感染拡大を防止しながら、従前の運営をすることができた。
15	図書館整備事業	新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、書籍消毒器を新たに配備し、利用者が書籍を紫外線で除菌することが可能となる。	R3.7	R3.10	2,585	2,585	新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、書籍消毒器を新たに配備し、利用者が書籍を紫外線で除菌することが可能となった。

N o.	交付対象事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費	交付金 充当額	事業の効果
16	体育施設整備事業	新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、サン・スポーツランド美唄のトイレを洋式に改修する。	R3.7	R3.8	4,785	4,785	新型コロナウイルス感染拡大を防止しながら、従前の運営をすることができた。
17	消防施設整備事業	新型コロナウイルス感染症により救急車が増台したため、消防本部の車庫の新築を行い、市民の安全・安心を守る消防体制を維持していく。	R3.5	R3.7	1,337	944	新型コロナウイルス感染症により増大した消防車、消防本部の車庫の新築を行い、市民の安全・安心を守る消防体制を維持することができた。
18	常備消防事業	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止を図るため、消防職員が勤務する消防施設における感染対策消耗品の購入と空調設備の整備を行う。	R3.4	R4.3	108	108	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止を図りながら、従前のとおり消防職員が勤務することができた。
19	消防団運営事業	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止を図るため、消防団員が使用する感染対策用品を購入する。	R3.4	R4.3	4,257	4,257	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止を図りながら、従前のとおり消防団員が活動することができた。
20	救急高度化整備推進事業	救急車3台運用に合わせ、自動式心臓マッサージ機が積載されていない救急車1台に配置し、全ての救急事案に対応することで、新型コロナウイルスの感染リスクを下げ、救命率の向上を目指す。 また、アイソレーター装置を1台追加配備することで感染リスクの低減を図る。	R3.6	R3.12	19,900	17,880	全ての救急事案に対応できる装備を整えることで、新型コロナウイルスの感染リスクを下げ、救命率の向上が図れた。 アイソレーター装置を1台追加配備することで感染リスクの低減を図ることができた。
21	びばい経営支援金事業	新型コロナウイルス感染症の長期化により、中小企業者等の事業を下支えするため、市独自の経営支援金を追加支給することで、売上が減少している事業者への支援を行う。 令和3年4月以降のまん延防止等重点措置や緊急事態措置などにより、影響が及んでいる幅広い事業者へ支援する。	R3.10	R4.3	13,000	6,000	令和3年4月以降のまん延防止等重点措置や緊急事態措置などにより、影響が及んでいる幅広い事業者へ支援することができた。
22	交流拠点施設管理事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、入館料、回数券、日帰り宴会などの収入が減少している交流拠点施設に対し運営支援を行う。	R3.4	R4.3	1,500	1,500	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、収入が減少している交流拠点施設の運営支援を行うことができた。
23	地域福祉会館管理運営事業（指定管理委託料）	新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、大幅な利用減となり、著しく収入が減少している地域福祉会館に対し、指定管理委託料に運営支援として一律100千円を増額する。	R3.4	R4.3	18,482	18,482	新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、大幅な利用減となり、著しく収入が減少している地域福祉会館に対し、運営支援を行うことができた。
24	美唄応援団づくり事業	市内宿泊施設への宿泊費の一部を助成することや市内クーポン券の発行により、新型コロナウイルス感染症の影響で停滞している観光関連事業者の支援を行う。	R3.10	R4.2	29,018	6,357	市内宿泊施設への宿泊費の一部を助成することや市内クーポン券の発行により、新型コロナウイルス感染症の影響で停滞している観光関連事業者の支援を行うことができた。
25	庁舎整備事業	新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、市庁舎の空調設備等の更新を行う。	R3.4	R4.3	2,000	2,000	新型コロナウイルス感染拡大を防止しながら、従前の運営をすることができた。
26	夜間交通対策支援事業	長引く新型コロナウイルス感染症の影響によりタクシー事業者の営業時間が縮小しており、利用者及び飲食店等が大きな影響を受けていることから、夜間運行の経費を支援し、事業継続と利用者の利便性を図るもの。	R4.2	R4.3	3,568	1,784	夜間運行の経費を支援し、事業継続と利用者の利便性を図ることができた。
27	学校再開に伴う感染症対策・学保障等に係る支援事業	感染リスクを最小限にしながら学校を再開し、十分な教育活動を継続するため、感染症対策を徹底しながら児童及び生徒の学びの保証を行う。	R3.4	R4.3	707	354	感染リスクを最小限にしながら学校を再開し、十分な教育活動を継続することができた。
28	学校再開に伴う感染症対策・学保障等に係る支援事業	感染リスクを最小限にしながら学校を再開し、十分な教育活動を継続するため、感染症対策を徹底しながら児童及び生徒の学びの保証を行う。	R3.4	R4.3	5,409	2,705	感染リスクを最小限にしながら学校を再開し、十分な教育活動を継続することができた。
29	GIGAスクールサポーターの配置事業	早急な学校ICT化を進める自治体等を支援するため、ICT関係企業OBなどICT技術者の配置経費を支援	R3.4	R4.3	900	348	新型コロナウイルス感染症による、早急な学校ICT化に対応し、学校運営を継続することができた。